

# COMMORE LIFESTYLE CATALOG #8

Buddy • Garden • Hobby • Scenery • Others

水のある風景： 噴水の付いたレンガ組みの壁泉はまるでローマの泉のよう！

山の頂上部を削って造成されたコモアは、明るい日差し、澄んだ空気、爽やかな風と緑に囲まれています。一方で山頂故に水のある風景はなかなかお目にかかれませんが、大きなものは時計の公園の金魚池くらいで、他は個人のお宅にある睡蓮池程度が殆どです。そんな中で自宅の庭全体を洋風のレンガ造りに設え、噴水と水中の夜間照明まで設置した大きな壁泉を持つお庭がありますのでご紹介します。

制作者様は長年都庁建設局にお勤めになられた土木の専門家で、定年退職後に日本園芸協会のガーデニング講座を受講され、ガーデンコーディネータの資格を取得された本格派です。このお庭は講座の修了制作とのことで、制作時の企画書を見せていただきましたが、庭全体を洋風に統一し、シンボルとして壁泉を設置、パーティや語らいの空間を作ること、そしてオープンガーデンを意識して緑道を通る住民からも見渡せるように設計されたとのことでした。

今回紹介する壁泉はご自宅の正面にあり、庭のシンボルであると共に隣家の北面の目隠しとしての機能もあると思われます。レンガを積み上げた壁泉は、幅が約3M、奥行が約1.5M、高さは約3Mと堂々たるものです。全体に噴水と吐出口が配置されて水を吹き出し、壁面には鳥や花の飾りが取り付けられています。この飾りを作るために木彫や陶芸も習われたのだとか。とにかく驚くべき熱意の傑作なのです。



噴水運転中の壁泉全体写真(制作者様撮影)

壁泉の貯水部は3段に分かれ、中央部の下段と中段、そして左右の上段に配置され、下段の池と中段の上部、そして両側の上段には噴水が設けられて水が上向きに勢いよく噴出します。中段の池の下部に設置された陶器のハコフグの口と、両側上段の池下部の陶器の花からは水が吐出し、さらに上段の池の水位が上がると中段の池にオーバーフローするという凝った構造です。壁泉両側の柱には小部屋があって、中には木彫の小鳥が覗いています。そして下段の池の中には水中照明が設置され、夜間には噴水を鮮やかに照らすことができます。



自作の陶器製ハコフグと花、木彫の小鳥(キビタキ)



池の夜間照明(制作者様撮影)

取材時にご主人様のご厚意で噴水と吐出口を稼働していただきましたが、真夏の青空の下でかなりの量の水が吹き出る様は正にローマの泉！テラスのガーデンチェアに腰掛けたアン王女が、瞳を輝かせながらGiolittiのジェラートを食べている風景を想像してしまうような出来映えなのです。

これほど素晴らしい庭園を造ることは簡単ではありませんが、熱意次第で決して不可能でないことを示してくれています。各人の物語を書き込んだ思い入れのある庭がコモアのあちこちに広がっていると、この街に暮らすことが楽しくなりますね。

コモア ライフスタイル カタログは、仲間・庭・趣味・風景・その他のコモアしおつ住民の共通する話題をピックアップすることで、住民間の意見交換を活性化し、魅力的な街を再生することを目指すツールです。年数回不定期に発行し、コモア内に掲示・回覧すると共に、ウェブ(コモアの風)へのアップを行います。ご興味のある方、ご意見のある方は街並み保全実行委員会編集担当[clsc.editorial@gmail.com]までお知らせください。